

「自立」「共生」「貢献」



福生一中ホームページ

福生市立福生第一中学校

一中だより

<http://fussa-1j.hs.plala.or.jp>

福生市熊川845

電話 042 (551) 0321

FAX 042 (530) 7447

第3号

令和5年7月3日発行

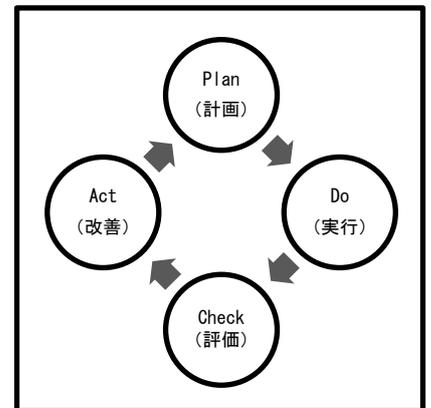


回せ！回せ！PDCA サイクル！

副校長 田中 洋介

「PDCA サイクル」という用語があります。その意味については、保護者の皆様にとっては既に承知の内容とは思いますが、改めて紹介いたします。PDCA サイクルという名称は、次の4段階の頭文字をつなげたものです。

- 1 **Plan** (計画) : 従来の実績や将来の予測などをもとにして計画を作成する。
- 2 **Do** (実行) : 計画に沿って実行する。
- 3 **Check** (評価) : 実施・成果が計画・目標に沿っているかどうかを評価する。
- 4 **Act** (改善) : 実施が計画に沿っていない部分を調べて改善をする。



この4段階を繰り返し行っていくことを、よく「PDCA サイクルを回す」などという言い方をします。元々はビジネス業界で多用された方法ですが、これが学習においても効果的であるとして、活用されるようになっていきます。

福生一中では、「『学習を自己調整し、主体的に学ぶ生徒の育成』～ICTの活用と、共同学習を通して～」を、今年度の研究テーマとしました。その研究の一環として、一中としては初めて全学年で期末テストに向けた学習計画表について、同じものを使い、生徒が自ら主体的に、効果的に PDCA サイクルを回し、学力を向上させていけるよう、学校全体として取組を行っています。(8組は使用しませんでした。テスト1週間に対策テストに取り組み、自分のわからないところを重点的に学習しました。)

期末テストが終わり、既に全教科の答案が生徒に返却されていることと思います。PDCA サイクルで言うところの、「Check (評価)」から「Act (改善)」の段階です。特に1年生にとっては、中学校入学後初めての定期テストでした。テスト結果を基に、御家庭で生徒と保護者で共に期末テストの取組を振り返り、効果的に次の PDCA サイクルにつなげていただければと思います。

福生一中ブログほぼ毎日更新中!

学校生活の様子はこちらから御覧ください! ⇒

